

令和7年度
九州大学大学院生物資源環境科学府修士課程一般入試
資源生物学専攻 動物・海洋生物学教育コース
入学試験問題

専門科目（専門・専門基礎）： 水産生物環境学研究分野

受験番号： _____

下記の設問1)～4)のうち、2問を選択して解答しなさい。なお、解答用紙に選択した設問番号を明記すること。

- 1) 海洋における生物ポンプについて説明しなさい。
- 2) 有害赤潮による養殖魚被害の軽減措置として、餌止め（給餌を一時停止する措置）、生け簀の移動、早期出荷などが行われているが、それぞれの効果および問題点について説明せよ。
- 3) μ -オクタノール・水分配係数と生物濃縮について説明しなさい。
- 4) マイクロプラスチックの定義およびベクター効果について説明しなさい。

令和7年度 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース専門問題

令和7年度
九州大学大学院生物資源環境科学府修士課程一般入試
資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース
入学試験問題 模範解答

専門科目（専門・専門基礎）： 水産生物環境学研究分野

受験番号： _____

論述式・記述式であり、文章力を評価するという観点から非公開にする。

水産生物環境学分野

8月実施分

- 1) 水産生物環境学研究室で研究するために必要な海洋の物質循環に関する知識を問う。
- 2) 水産生物環境学研究室で研究するために必要な有害赤潮対策に関する知識を問う。
- 3) 水産生物環境学研究室で研究するために必要な化学物質の性状と生物蓄積性に関する知識を問う。
- 4) 水産生物環境学研究室で研究するために必要なマイクロプラスチックの毒性に関する知識を問う。